

平成 29 年度

島根大学大学院総合理工学研究科博士前期課程

総合理工学専攻

(地球資源環境学コース)

入試問題（第 1 次）

【英語】

注 意：

1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。

2 問題紙 4 ページ、解答用紙 4 枚である。

指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

3 解答は、解答用紙に清書すること。

4 問題紙は、持ち帰ること。

総合理工学専攻
(地球資源環境学コース) 英語 問題

- 1 次の英文を読み、全文を日本語に訳しなさい。
(出典は訳さなくてよい)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出典 : Greer Price L., 1999. An Introduction to Grand Canyon Geology. Grand Canyon Association, 63p. を一部改変)

総合理工学専攻
(地球資源環境学コース) 英語 問題

- 2 次の英文を読み、全文を日本語に訳しなさい。
(出典は訳さなくてよい)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出典 : Cronin, T.M., 2009. Paleoclimates. Columbia University Press, New York, 441p.
を一部改変)

総合理工学専攻
(地球資源環境学コース) 英語 問題

3 次の()にあてはまる最も適当な語句を、各問の語群から選んで
答えなさい。

1. Slab melting is the most widely accepted () for the evolution of adakitic magmas.
(result, model, situation, intrusion)
2. Active stratovolcanoes are a source of multiple ().
(benefits, magmas, igneous rocks, hazards)
3. P waves are the fastest kind of seismic waves and () first at a seismic station.
(leave, arrive, accumulate, depart)
4. Phytoplankton is the main primary () in most aquatic ecosystems.
(producer, factor, mechanism, ingredient)
5. Both the magnitude of the settlements and their distribution as a function of distance from the cut are ().
(of practical importance, in the real important, importances in the field, of empirical important)
6. If the sides of a cut in a thick layer of soft clay () at a steep rate, a slide is likely to ().
(rise, rises, rosen, produce, occur, happening)
7. The scientist agrees () the new theory.
(at, with, to, for, in)
8. The formation () sandstone and mudstone.
(is composed of, is composed by, is composed from, is consisted of, is consisted by)

総合理工学専攻
(地球資源環境学コース) 英語 問題

4 次の (1) ~ (6) の文章を英訳しなさい。

(1) 測定された含水比は、14%から22%程度の範囲であった。

(注) 含水比: water content ratio

(2) この方法は、地層の水平方向の変形がその鉛直方向の変形と比較して無視できる場合にのみ妥当である。

(注) 変形: deformation

(3) 斜面の破壊は、間隙水圧の一時的な増加か、土のせん断強さの進行的な劣化によって引き起こされる。

(注) 斜面の破壊: slope failures、間隙水圧: porewater pressure、

せん断強さ: shear strength

(4) 彼は、道路に沿ってルートマップを作成し、観察事項を彼の野帳に記入した。

(5) 第1図の中の大きな矢印は、堆積物の運動方向を示している。

(6) 化石の証拠はないが、その地層は白亜紀のものと考えられる。

(注) 白亜紀: Cretaceous